

(株)ジャパディスプレイ CSRレポート2021 環境データ集

1. 環境測定データ

当社(国内拠点)の環境測定データ2020年度実績を下表に示します。

水質管理

生活環境項目

工場名	放流先	BOD ^{*1} (mg/L)					COD ^{*2} (mg/L)					SS ^{*3} (mg/L)					水素イオン濃度 (pH)				
		法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値
茂原①	河川	10	8	0.5	1.4	2.7	25	20	2.6	3.1	3.5	20	15	0.5	1.0	2.0	5.8~8.6	6.0~8.4	7.2	7.5	7.6
茂原②	河川	10	8	<0.5	0.7	1.9	25	20	3.0	3.6	3.9	20	15	<0.5	0.7	1.8	5.8~8.6	6.0~8.4	6.9	7.2	7.4
鳥取	下水道	600	450	53	143	330	-	-	-	-	-	600	300	5	25	76	5.0~9.0	6.0~8.7	6.6	7.1	7.3
東浦	河川	15	12	<0.5	0.6	0.9	10	8	1.7	2.7	3.6	15	12	<1.0	1.3	3	5.8~8.6	6.0~8.3	7.4	7.5	7.6
石川	河川	80	29	4.1	7.5	10.0	160	125	2.3	2.5	2.8	120	60	2	4	6	5.8~8.6	6.1~8.2	7.3	7.4	7.5

工場名	放流先	ノルマルヘキサン抽出物質 (mg/L)					フェノール類 (mg/L)					りん (mg/L)					窒素 (mg/L)				
		法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値
茂原①	河川	2	1.6	<0.5	0.5	0.5	0.50	0.40	<0.05	<0.05	<0.05	16	6.4	<0.1	<0.1	<0.1	120	80	5.5	11.5	15
茂原②	河川	2	1.6	<0.5	<0.5	<0.5	0.50	0.40	<0.05	<0.05	<0.05	16	6.4	<0.1	<0.1	<0.1	120	80	20	26.3	30
鳥取	下水道	5	2.5	<1.0	<1.0	<1.0	5	2.5	<0.1	<0.1	<0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東浦	河川	15	12.0	<0.5	0.6	0.9	10	8	1.7	2.7	3.6	15	12.0	<1.0	1.3	3.0	5.8~8.6	6.0~8.3	7.4	7.5	7.6
石川	河川	5	4	<0.5	<0.5	<0.5	5	4	<0.1	<0.1	<0.1	16	14.9	2.6	4.1	5.9	120	95	5.1	5.8	7.1

有害物質

工場名	放流先	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)					ほう素及びその化合物 (mg/L)					ふっ素及びその化合物 (mg/L)				
		法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値	法等の規制値	自主基準値	最小値	平均値	最大値
茂原①	河川	100	80	4.8	10	14	10	8	0.06	0.10	0.12	8	6.4	0.4	0.7	1.4
茂原②	河川	100	80	18	23	28	10	8	0.13	0.50	0.69	8	6.4	1.1	1.7	2.6
鳥取	下水道	380	190	2.3	7.5	15.5	10	5	<0.2	<0.2	<0.2	8	5	0.4	2.1	3.5
東浦	河川	100	80	2.0	2.7	3.7	10	8	<1.0	<1.0	<1.0	8	6.5	2.3	3.0	3.7
石川	河川	100	80	3.0	3.5	4.0	10	8	<0.1	<0.1	<0.1	8	6	0.5	0.6	0.9

*1 Biochemical Oxygen Demand (生物学的酸素要求量) *2 Chemical Oxygen Demand (化学的酸素要求量) *3 Suspended Solids (浮遊物質)

大気管理

工場名	対象設備	台数	ばいじん ^{*4} (g/Nm ³)			窒素酸化物 ^{*5} (vol ppm)			硫黄酸化物 ^{*6} (Nm ³ /h)		
			法等の規制値	自主基準値	実績	法等の規制値	自主基準値	実績	法等の規制値	自主基準値	実績
茂原	貫流ボイラー	20	0.1	0.01	<0.01	150	120	24	-	-	-
鳥取	貫流ボイラー	7	0.1	0.05	<0.001	150	75	34	-	-	-
	吸収式冷凍機	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東浦	炉筒煙管ボイラー	4	0.1	0.08	0.003	150	120	34	-	-	-
	多管式貫流ボイラー	7	0.1	0.08	0.003	150	120	31	-	-	-
石川	貫流ボイラー	3	0.3	0.15	0.003	180	105	80.0	2.05	0.28	0.014
	炉筒煙管ボイラー	2	0.3	0.15	0.003	180	164	96	6.4	3.21	0.142
	ガスタービン	4	0.05	0.025	0.001	70	56	44.0	9.53	5	0.224

*4 ばいじん: すずや燃えかすの固体粒子状物質のこと。 *5 窒素酸化物: 窒素原子(N)と酸素原子(O)が結合し生成される物質の総称。
*6 硫黄酸化物: 硫黄と酸素との化合物で二酸化硫黄(亜硫酸ガス)を主とし、三酸化硫黄などを含む総称。

(13台休止中、測定データは稼働中の7台分)

(2台休止中)

騒音・振動管理

単位: dB

工場名	区分	時間帯	法等の規制値	自主基準値	実績(最大値)
茂原	騒音	朝 06:00~08:00	65	60	53
		昼間 08:00~19:00	70	65	59
		夕 19:00~22:00	65	60	56
		夜間 22:00~06:00	60	57	54
	振動	昼間 07:00~22:00	65	60	40
		夜間 22:00~07:00	60	55	44
鳥取 ^{*7}	騒音	朝 06:00~08:00	70	70	48
			65	65	40
		昼間 08:00~19:00	70	70	49
			65	65	49
		夕 19:00~22:00	70	70	48
			65	65	45
		夜間 22:00~06:00	65	65	46
			50	50	41
	振動	昼間 07:00~22:00	65	65	29
		夜間 22:00~07:00	60	60	30
東浦	騒音	朝 06:00~08:00	55	55	53.8
		昼間 08:00~19:00	60	60	54.1
		夕 19:00~22:00	55	55	54.7
		夜間 22:00~06:00	50	50	49.6
	振動	昼間 07:00~22:00	60	40	23
		夜間 22:00~07:00	55	40	23
石川	騒音	朝 06:00~08:00	60	60	51
		昼間 08:00~19:00	65	65	49
		夕 19:00~22:00	60	60	50
		夜間 22:00~06:00	50	50	50
	振動	昼間 07:00~22:00	65	50	42
		夜間 22:00~07:00	60	50	44

*7 騒音規制区域は工場敷地境界の位置で異なり2通りあります。

臭気管理

工場名	項目	物質	単位	法等の規制値	自主基準値	実績	物質	単位	法等の規制値	自主基準値	実績	物質	単位	法等の規制値	自主基準値	実績		
茂原	1号規制(敷地境界)	-	臭気指数	14	14	<10	-			-								
鳥取	1号規制(敷地境界)	アンモニア	ppm	5	5	<0.1	硫化水素	ppm	0.2	0.2	<0.002	キシレン	ppm	1	1	<0.1		
		トルエン	ppm	10	10	<1	-			-								
	2号規制(気体排出口)	アンモニア	m3/h	710	710	<0.0017	トルエン	有機除害排気塔	m3/h	1200	1200	-	キシレン	有機除害排気塔	m3/h	120	120	-
		-			有機除害大気開放口	m3/h		890	890	<0.017	有機除害大気開放口	m3/h		89	89	<0.0017		
3号規制(排水水)	硫化水素	mg/L	0.2	0.2	<0.0005	有機除害浄化ガス出口		m3/h	1100	1100	-	有機除害浄化ガス出口		m3/h	110	110	-	
東浦	1号規制(敷地境界)	-	臭気指数	18	15	<10	-											
	3号規制(排水水)	-	臭気指数	34	27	<3	-											
石川	1号規制(敷地境界)	アンモニア	ppm	2	1	<0.1	メチルメルカプタン	ppm	0.004	0.0012	<0.0001	硫化水素	ppm	0.06	0.018	<0.0001		
		硫化メチル	ppm	0.05	0.01	<0.0001	二硫化メチル	ppm	0.03	0.009	<0.0001	トリメチルアミン	ppm	0.02	0.006	<0.002		
		プロピオン酸	ppm	0.07	0.03	<0.0007	ノルマル酪酸	ppm	0.002	0.001	<0.0002	ノルマル吉草酸	ppm	0.002	0.0009	<0.0002		
		イソ吉草酸	ppm	0.004	0.001	<0.0002	アセトアルデヒド	ppm	0.1	0.03	<0.01	プロピオンアルデヒド	ppm	0.1	0.03	<0.0007		
		ノルマルブチルアルデヒド	ppm	0.03	0.009	<0.0005	イソブチルアルデヒド	ppm	0.07	0.021	<0.0005	ノルマルバレールアルデヒド	ppm	0.02	0.006	<0.0004		
		イソバレールアルデヒド	ppm	0.006	0.0018	<0.0004	イソブタノール	ppm	4	1.2	<0.1	酢酸エチル	ppm	7	2.1	<0.3		
		メチルイソブチルケトン	ppm	3	0.9	<0.1	トルエン	ppm	30	9	<1	スチレン	ppm	0.8	0.24	<0.04		
		キシレン	ppm	2	0.6	<0.1	-			-								
	3号規制(排水水)	メチルメルカプタン	mg/L	0.01	0.003	<0.001	硫化水素	mg/L	0.07	0.02	<0.007	硫化メチル	mg/L	0.3	0.07	<0.03		
		二硫化メチル	mg/L	0.4	0.09	<0.04	-			-								

2. PRTR届出物質

当社(国内拠点)のPRTR制度に基づく2020年度届出実績を下表に示します。

PRTR届出物質一覧

化学物質名称	排出量				移動量			
	大気		公共水域		下水道		事業所外	
	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
酢酸2-メトキシエチル	155	22	0	0	0	0	0	0
2-アミノエタノール	95	68	843	307	0	0	2,900	0
ふっ化水素及びその水溶性塩	1,270.3	1,180.8	0	0	0	0	700	880
ほう素化合物	0	0	0	0	0	0	0	0
インジウム及びその化合物	0	0	20	83	0	0	550	840
モリブデン及びその化合物	0	0	520	327	0	0	6,301.7	8,801.7

なお、排出量のうち、当該事業所における土壌、埋立処分及び塩化第2鉄の排出量、移動量の実績が「0」のため記載しておりません。

3. 環境会計

当社(国内拠点)の環境保全に関する投資、費用、効果について、2020年度実績を下表に示します。

環境保全コストまとめ

大分類	項目	内容	投資		費用	
			2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
環境保全コスト※8 (事業エリア内コスト)	公害防止コスト	大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、悪臭等の防止のためのコスト	0	0	1,983	1,983
	地球環境保全コスト	地球温暖化防止及び省エネルギー、オゾン層破壊防止等のためのコスト	0	0	174	174
	資源循環コスト	資源の効率的利用、産業廃棄物・一般廃棄物のリサイクルや処理・処分等のためのコスト	0	0	1,072	1,072
合計			0	0	3,229	3,229

※8 環境関連の分析・測定費用も事業エリア内コストに含む。

環境保全効果まとめ

大分類	分類	項目	効果	単位
環境保全効果 (物量単位)	環境負荷及び廃棄物に関する 環境保全効果※9	エネルギー起源CO ₂ 排出量	26	千t-CO ₂
		廃棄物等排出量	-108	t
環境保全対策に伴う 経済効果	環境負荷及び廃棄物に関する 事業収入	有価物売却額	15	百万円

※9 生産量の変化を考慮すべく、環境会計ガイドラインを参考に定めた以下の式で求めた値
効果 = 前年度排出量 × (当年度基板面積/前年度基板面積) - 当年度排出量